

会報
令和6年
3月号
(毎月10日発行)
No. 509



KOBEシニアクラブ



垂水区老人クラブ連合会

垂水

発行人 松木伸年 〒655-0893 神戸市垂水区日向1-5-1 垂水区役所地域協働課内 TEL078-708-5151(内線312)

2月度理事会報告

2月度理事会が2月8日(木)13時30分から、区役所301会議室で開催された。

1. 事前案件

WTS社

(1)新春恵方三社詣での報告

①1月11日(木)の参加者は13クラブ127名

②1月18日(木)の参加者は5クラブ47名

(2)3月21日(木)福祉研修会「大阪エイジレスセンター」の参加申込者は、8日現在、15クラブ37名。あと7~8名は、参加可能とのこと。

2. 会長挨拶

1月27日(土)新年交歓会は、お疲れさまでした。無事終わってよかったと思います。

能登半島の地震について、市老連理事会として支援金を拠出することにしました。区老連は各区で決めて頂いてということで、次の協議・報告事項の中で、詳しく申し上げますが、各クラブよろしくお祈りします。

3. 協議・報告事項

(1)R6年度モデル事業申請について

区老連としての案は、5日の総合部会で協議した案件(会員増強ツール)を7日に市老連に申請した。クラブで計画していれば、3月中旬に区老連でまとめて市老連に提出する。

(2)能登半島災害救援拠金について(松木会長)

救援拠金について、市老連として各区には強制的な形はしない目標設定もしていないとしている。因みに阪神淡路大震災の際には、全国老人クラブ連合会から6億6,600万円が届けられた。50%は神戸市にあとは各区の被害状況に応じて配分された。そのことを踏まえて、会員に当たって戴きます様をお願いします。

東日本大震災の際には、市老連として救援拠金を1,840万円、うち垂水区老連は146万円。熊本地震の際は市老連として941万円、うち垂水区85万7,000円でした。各クラブにいくらということは申しません。集めて頂いた拠金は、第1次締切として4月の理事会で集計します。第2次締切は8月とします。

(3)区役所地域協働課とのミーティング

5日の総合部会の後に、日頃感じていることを話し合い相互理解を深めた。(小林)

当面の行事予定

3月

5	火	区	総合部会	区役所301会議室	13:30
8	金	区	理事会	区役所大会議室	13:30
21	木	区	福祉研修旅行	大阪方面	8:40

4月

5	金	区	決算役員会	区役所301会議室	13:30
9	火	区	決算理事会・役員選挙	区役所301会議室	13:30
11	木	市	グラウンドゴルフ大会	しあわせの村	9:30
18	木	市	長寿祭ゲートボール大会	しあわせの村	

新春恵方三社詣

夫元台むつみ会 中西佐智子

1月11日(木)、お天気も良く、旅行日和。13クラブ127名、バス3台にて、城南宮、松尾大社、賀茂別雷神社(上賀茂神社)に参拝しました。

恵方詣りは、お正月に、自宅から見て恵方の方角にある神社やお寺へお詣りすると、その年は良い年になるという風習があります。全国には約8万社ともいわれる多くの神社があります。

私たち2号車は43名の参加者で、西宮名塩サービスエリアで3台が合流、京都に向けて車中おしゃべりしながら、最初の目的地、城南宮、次に松尾大社に参拝し、みなさんおみくじを引いたり、おみやげを買われていました。昼食は花園会館にて、京料理をいただき美味しく満足でした。昼食の後、賀茂別雷神社(上賀茂神社)に参拝し、その後、井筒八ッ橋本舗にて、ほぼ全員の方が買い物を楽しみ、17時50分、無事に帰着。



城南宮大鳥居



賀茂別雷神社の「昇り龍」絵馬

日帰りツアーの企画、運営をしてくださった皆様、1日楽しく過ごすことができました。お礼申し上げます。



京漬物松尾大社店

4月号会報配布当番

☆当番クラブ(2クラブで半数交替、同一人物で円滑引継)

※舞子松風会(※責任クラブ) 多聞寿会

(次回)※多聞寿会 名谷西友会

☆配布日 4月9日(火)10時~11時30分

(次回) 5月10日(金)10時~11時30分

☆作業手順

1.準備 当番クラブは事前(9時30分~10時)にミーティングコーナーで区老連会報をクラブ番号順に長机上に並べる

2.配布・受領他 各クラブは10時~11時30分に受領・押印する。この間、当番クラブは区老連会報を所定の封筒に封入(計13通)糊付けし、宛名ラベルを貼りそれらを印刷コーナーのレターボックス(会計)の引出しに入れる

3.後作業 11時30分に配布を締切、未引取会報をクラブ毎に専用袋に入れクラブ名札を付け、受取記録表・残存会報等と共に、レターボックス上コンテナボックスに収納する(区会報会報を10部所定位置へ保存)

区老連 新年交歓会

多聞台ときわ会 会長 北山 淳一

1月27日(土)恒例の新年交歓会がシーサイドホテル舞子ビラにて23クラブの会長及び役員ら50名が参加し開催された。来賓には垂水区長、市老連事務局局長を始め各議員の総勢18名が参列した。

11時に鴨川総務部会長の司会で、国歌斉唱に続き物故会員と震災犠牲者の御霊に黙祷を捧げた。

第一部では松木会長が開会挨拶をし、区老連発信の「ブログ」や「大人の居場所MAP」を有効に活用して会員増強とクラブ減少防止に努めて欲しいと述べた。来賓祝辞で若松垂水区長は区老連活動に敬意を表し、2025年超高齢社会突入に備え地域での「多世代交流」の取り組みを要望された。また鹿野市老連事務局局長は、多くの単位クラブでの会報誌発行は会員増強に繋がると感謝された。

司会者から列席議員の紹介と祝電の披露があった。

第二部は黒田県会議員の乾杯の音頭で祝宴が始まり、出席者は九つのテーブルを囲み和やかに会食懇談へと進んだ。宴会では詩吟、カラオケ、マジックショーと多岐多才な芸が披露され拍手喝采。

メインイベントのビンゴゲームは、カルタを使った新ルールで戸惑いながら今年の運試しを楽しんだ。終盤はジャンケンでの勝者決定戦で明暗を分けた。最後は全員で万歳三唱をして、14時に閉会した。



信の「ブログ」や「大人の居場所MAP」を有効に活用して会員増強とクラブ減少防止に努めて欲しいと述べた。来賓祝辞で若松垂水区長は区老連活動に敬意を表し、2025年超高齢社会突入に備え地域での「多世代交流」の取



クラブ便り はつらつサークル

滝の茶屋クラブ 伊藤 孝子

私たちのクラブでは、ダンスe体操として日舞の先生が振り付けを創ってくださり、曲に合わせて1、2、3と踊っています。

毎週木曜日、午前10時より11時半までです。

先生は、板宿の方から来てくださります。毎回20人前後の参加者で体を動かします。

ご近所の「センターかけはし」を利用して10年は続けています。皆が楽しく続けられることは、ありがたいことです。

先生は、曲を何曲も振り付けするのが大好きな先生でもあります。

出席者の平均年齢は77歳。「センターかけはし」まで歩いて通うだけでも運動になり、皆さんの協力のもと明るくやっています。地域で暮らしている者同士、これからもかけはしで皆とダンスを楽しみます。

滝の茶屋クラブは、月2回公園清掃も社会活動の一環としまして皆様頑張ってくれております。感謝。



盛大なる新年会

狩ロシニア倶楽部 会長 庄司 庸男

1月14日に朝霧浄化センターの大会議室をお借りして開催しました。参加者は60名でした。ほとんどの方が70歳以上で、男性が16名で大半が女性でした。(参加者の平均年齢は80歳でした。)

我がクラブは14の部があり、総勢90名ですがこんなにたくさんの方が集ってくれて良かったです。

(プログラム)

- | | |
|-------------------|-----------|
| 1. はじめの言葉 | 2. 会長挨拶 |
| 3. 民謡・紅じょんがら・明舞音頭 | 4. 笑いヨガ |
| 5. みんなで歌おう | 6. ビンゴゲーム |
| 7. 全員で輪踊り | 8. おわりの言葉 |
| 9. ファイナルステージ | |

ファイナルステージでは全員で「狩ロ倶楽部の唄」(宗右衛門町ブルースのかえ唄)を合唱し、お土産のお茶とお菓子をいただき、和気あいあいと解散しました。



元日の団らん

塩屋柏台パールクラブ 大森 康宏

初日の出を拝んで下山すると、孫三人が跳ねまわり一人が台所を匍匐前進していた。生後九か月、東京から五つ上の兄と両親に連れられてきた。二人のいとは塩屋の生まれで今年高二、中二である。コロナ禍、インフル、その他で四人が顔を合わせるの今日が初めてだ。やはり血は水よりも濃いのだろう、一瞬間に打ち解け、はしゃぎまわり、奇声を上げてハグしあう。普段は、年寄り二人がひっそり暮らすあばら屋に10人がひしめき、炬燵を囲んで会話が同時進行、いつの間にか「戦場のメリークリスマス」の場と化している。

こんな一家団らんがあったのだと、久しく忘れていた家族の絆を思い起こしていた。「来年もまた来てくれよ、デジタル・ギャングたちよ！」それまでは死ねないと、隣で目を細める古女房の顔を盗み見た。

孫どもが 匍匐前進 おらが春



俳句

(塩屋柏台パール句会)

お多福の首振り人形春を呼ぶ
麦青む八十路の風の若やぎに
慕われて尼に見とられ良寛忌

探梅や海光眩し須磨山頂

山面を赤め須磨浦初日受く

断るも勇氣なりけり寒夕焼

神木に触れて今年の幸願ふ

坂道をいたわりつつの梅見かな

お早うと庭の紅白梅誉むる

佐助やかげり始めて雨宿り

昼休み力作並べバレンタイン

緊張のほどけるやうに寒明くる

用済みてこな雪払ふ家路かな

(狩ロシニア倶楽部)

年の朝一步踏み出し刻流る

新玉る思わぬ生の米寿かな

額ほどの栢庭に佇ち来し方を

初句会下手な投句をそつと置き

左義長の神の名を焼く炎かな

年明けに届く訃報や能登の地震

年賀状添える言葉に時が経ち

孫達の福絵の口が大笑い

二、三本ねぎ引き抜きし鋏始

(多聞台ときわ会文芸部)

春の声ワルツで聴かすシユトラウス

木村 敏博

黒森 真理

大森 康宏

島谷 祐次

中山沙江子

水島 章雄

小中 命子

菅野 正彦

加瀬 徳子

梶尾 絹代

月山 光枝

瀧 千尋

瀧 小夜子

角野桂治郎

富澤トモ子

長瀬 冴子

山 一力

佐藤 浩恵

橋田 草徑

吉保 正光

佐伯サトミ

春山 和久

服部 豊康

(桃山台クラブ文芸部)

挨拶に仲間の訃報凍てる朝

(下畑老人クラブ)

嫁の手や卒寿の頼り初詣で

(滝の茶屋クラブ)

鍋囲み家族団欒鱈さがし

(五色山健寿会俳句部)

靴底にいつしか豆の福は内

大津絵の鬼も逃げ出す追儼豆

わが胸の鬼の住処や年の豆

請願う能登の痛手を癒やす風

杵抱へ豆撒く祖父は生き生きと

豆を打つ福まで添へてくれし人

(霞ヶ丘健寿会)

梅林を抜ければ光る瀬戸の海

日輪と光うつろうしだれ梅

川柳

(多聞台ときわ会文芸部)

イスラエル今度は逆にホロコースト

(旭が丘川柳会)

木漏れ日の暖かい春待ちわびる

土壁の残る我が家の寒い朝

意見割れ木漏れ日の下ランチする

山茶花にペアのメジロのはしゃぐ朝

街中のトイレを探す犬いいな

大上 昭敏

藤田 恵子

伊藤 孝子

笹浦 健一

隅田 保代

藤井真美子

中田 邦子

西谷うらら

蒲原 義博

渡邊富士子

左 長子

木村 敏博

阿倉 慶子

阿部 和子

板脇 英子

桂木 文子

熊谷 勝紀

スーパード思案投げ首 物価高
壁つくりすぎたか氷雨ふりしきる
紅白の祝い届いて歳を知る

寝床出てまた潜り込む冬の朝

茶碗むし葺買い忘れ妻走る

後少し言いつつめざす長生きを

あちこちに春が潜んでいる気配

(桃山台クラブ文芸部)

今生きる足腰伸ばし検診日

人知れず野辺の花にもプライドが

(霞ヶ丘健寿会)

久しぶり顔は分かれど名前出ず

久しぶり充電される長ばなし

この杖は転んだ後の杖です嗚呼

久しぶりいいえ昨日逢ってます

何どきもお久しぶりねの合言葉

久しぶり今日の酒肴は刺身ブリ

短歌

(桃山台クラブ文芸部)

早春の庭に千両黄と紅の

秀枝につぶら実寿ぎ灯す

(西舞子友の会)

宇宙一三八大地四六億人新生

世界の人よともに生くらむ

小林 孝

富岡 節子

前田 妙子

三木 浩

本谷丈日子

森田美佐子

和田 恭子

田畑美恵子

小高 肇

左 吉宏

森 博子

大和 齋

細見 公子

ハッセン



堀江千生子

近藤 恭正

ウォーキングで兵庫の歴史を学ぶ

多聞台ときわ会 会長 北山 淳一

多聞台ときわ会では、健康増進事業の一環として会員の皆さんを集い、毎年春と秋にウォーキングツアーを開催しています。

昨年は健康増進の目的に加えウォーキングで「兵庫の歴史を学ぶ」をテーマに、春に兵庫発祥の地である「兵庫津」を訪ね新川運河の散策と兵庫ミュージアムを見学、秋には「兵庫県公館」の視察と「相樂園」の庭園鑑賞を催行しました。春の「兵庫津」については既に8月号会報に投稿しており本号では秋の「兵庫県公館・相樂園」について紹介します。

兵庫県公館の視察は事前予約をし、職員の方に40分間館内を案内して頂きました。公館は明治5年に兵庫県庁舎として建設され永きにわたり県政の歩みを刻んできた歴史的遺産で登録有形文化財。昭和60年に迎賓館と県政資料館を併せ持つ公館として整備され現在も国内外の賓客接遇、県政の重要会議や式典に活用されている。阪神・淡路大震災時に皇太子殿下(現天皇)ご夫妻が慰問に訪れた際の応接室が当時の状態で保存され室外から観察できる。



相樂園は元神戸市長小寺氏の先代が明治に築造し約2万㎡の敷地に飛石や石橋を渡る池泉回遊式の日本庭園で現在は市所有の国の登録記念物(名勝地)となっている。垂水区から昭和55年に移築された船屋形(江戸時代大名の川御座船)は庭園の名物。今後も健康で「遊び学ぶ」をテーマに活動を継続。

リスキリング

東部老人クラブ 会長 鴨川 則幸

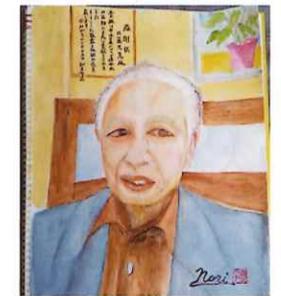
今、リスキリング(学び直し)という言葉がはやっています。過去にやりたくても出来なかったことにチャレンジしようということですが、政府も後押ししているようです。

私も今で言うところのリスキリングかどうか分かりませんが、勤めていた会社を定年退職して一念発起、書道教室に通いました、通算7年くらいです。同時にデッサン教室、中国語教室にも通いました。父の介護に約3年間ほど実家に帰っていた時には木工教室にほとんど毎日通いました。その父が亡くなった後供養の



ために般若心経を200部写経して菩提寺に納めました。書道教室で書き方を教わったのが役立ちました。200部は両親の亡くなった年齢の合計

が200歳だったからです。現在は友人2人と仏教勉強会を毎月1回開いて、難解と言われるインド哲学がどのようにして生まれたかを勉強しています。動機は般若心経を写経しても意味が分からなかったからです。これからも続けていくつもりです。



特殊詐欺
多発中!



←特殊詐欺専用ページ

でんでんむし運動推進中

防犯機能付き電話
の設置を!



旅のご相談は...

WTS ワールドツアーシステム



お気軽にご相談ください。

大阪府知事登録旅行業2-2047号

ワールドツアーシステム株式会社

神戸営業所

〒650-0015

神戸市中央区多聞通2-4-4

ブックローンビル2階

電話番号 078-382-0088

ファックス 078-382-0089

http://www.e-wts.co.jp